

<p>科目名：知覚情報処理特論  ( 英文名：Information processing of human perception)  担当教員：山内泰樹</p>	<p>開講学期：後期  単位数：2  開講形態：講義・演習</p>
<p>開講対象：電子情報工学専攻</p>	
<p><b>【到達目標】</b>  ○人間は感覚・知覚を通じて外界の世界の情報を獲得している。それぞれの知覚がどのようにして情報処理を行っているのか、視覚情報処理を中心にその情報処理メカニズムまでを理解することができる。  ○感覚という心理的現象を科学的にとらえる心理物理学について学び、人間の感覚などを定量的に求める測定方法などの応用・実践的知識について理解する。</p> <p><b>【授業概要・計画】</b>  第1週：概要  第2～10週：視覚における情報処理（視覚情報がどのように脳内で処理されるか、そのメカニズムや現象など）  第11～15週：その他の感覚（聴覚、味覚、嗅覚、触覚）の情報処理</p> <p><b>【成績評価の方法と基準】</b>  レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p><b>【参考書】</b>  たとえば、「講座 感覚・知覚の科学」シリーズ（朝倉書店）など、適宜講義中に紹介する</p> <p><b>【担当教員の専門分野】</b>  視覚情報処理，色彩科学</p>	